

姉妹まち・津野町から交換留学生

訓子府町の姉妹まち・高知県津野町から中学1年生4人の交換留学生と引率の津野町教育委員会振興監の高石智子さんが7月22日に来町しました。

来町したのは、葉山中学校の谷脇帆乃果さん、大崎笑里さん、東津野中学校の齋藤菜々美さん、高橋未空さんです。

当初は今年2月に来町予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となり、今回の来町となりました。

生徒たちは受け入れ家庭に滞在しながら、彫刻体験ワークショップに参加したり、訓子府中学校の部活動の見学などを通して町民の皆さんとの交流を深め、たくさんの思い出を胸に26日に離町しました。



野生大麻撲滅へ



約 7,000 本を除去

町内に自生する大麻の集団抜き取り作業が、8月4日に行われ、北見保健所、警察、町職員などの関係者および、消防団、防犯協会、ライオンズクラブなどのボランティア合わせて約40人が参加しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日は参加人数を例年よりも減らして実施しました。

参加者は野生大麻を1本ずつ手作業で抜き取り、撲滅に向けて汗を流していました。

わたしの



交換留学生 姉妹まち・津野町へ

訓子府町の姉妹まち・高知県津野町に訓子府町の児童4人が、交換留学生として、7月23日から28日まで訪問しました。

訪問したのは、訓小6年の清野文斗さん、杉山椿さん、居小6年の泉遥稀さん、泉遥華さん。

4人は受け入れ家庭や通学先の小学校の児童とさまざまな体験を通して交流を深め、たくさんの楽しい思い出を胸に帰町しました。

消防開放デー

現消防庁舎ありがとう

昭和43年10月に落成し、半世紀以上にわたり訓子府町の防災のシンボルとして、町民の安全・安心を守り続けてきた現消防庁舎に対し、敬意と感謝の気持ちを込めて8月20日に「消防開放デー」が行われました。

当日は望楼見学、煙体験、防火衣試着撮影会、屈折はしご車の搭乗体験などが行われ、家族連れなど約150人の来場者で会場はにぎわいました。



わたしの

ファーマーズマーケット 夢ミールオープン

町内で生産された野菜や加工品などを販売する「ファーマーズマーケット夢ミール」が7月24日、農業交流センターで今年度の営業を開始しました。

当日は感染予防対策を講じて、キャベツ、キュウリ、トマト、ナス、大根、メロン、スイカなどの野菜や果物、ごぼう茶などの加工品、作業用帽子やエコたわしなどの手芸品などが販売され、会場は大勢の来場者でにぎわいました。

夢ミールは、11月下旬まで毎週日曜日に営業されます。(8月下旬から9月下旬まで、収穫作業のため休店)



今月の一枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。
今月は「ゆめゆめ館七夕まつり」です。

町ホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

